

みんなで防ごう子ども虐待

子どもの虐待って…どんなこと？

本来子どもを守るべき親や親に代わる保護者が、子どもの身体や心を傷つけることをいいます。虐待は、子どもに対する重大な人権侵害です。

子どもの虐待には、大きく分けて**4つ**のタイプがあります

身体的虐待（しつけと称した体罰）

- たたく、なぐる、ける
- やけどを負わせる
- 溺れさせる
- 戸外に閉め出す
- 物を投げつける
- 激しく揺さぶる



など

ネグレクト

- 家に閉じ込める
- 乳幼児を家に残したまま外出する
- 自動車の中に放置する
- 食事を与えない
- ひどく不潔にする
- けがや病気をしていても病院に連れていかない
- 夜間子どもだけで家に放置する など



心理的虐待（子どもの面前での暴言・暴力）

- 傷つくことを言う、脅す
- 無視をする
- きょうだい間で差別したり、比べたりけなす
- 夫婦げんかやDVを子どもの前で行う など



性的虐待

- 子どもへの性交
- 性的行為の強要
- 性器や性交を見せる
- 子どもの裸の写真や動画を撮る など



しつけと**体罰**の違い

しつけとは、社会で自律して生活を送れるように、必要なことを子どもに教え、サポートしていく行為です。

体罰や暴言で子どもを脅したり、従わせたりする行為ではありません。

これらは全て**体罰**です

例えば…

- 何度も言葉で注意したが、言うことを聞かないので頬を叩いた
- いたずらをしたので長時間正座させた
- 宿題をしなかったので夕食を与えなかった
- 殴ってケガをさせたので、同じように子どもを殴った

虐待かもと思ったら

児童相談所虐待対応ダイヤル

匿名可

秘密は守られます

通話料無料

TEL

イチ ハヤ ク

189



オレンジリボンには
子ども虐待を
防止するという
メッセージが
込められています。

知らせよう あなたが あの子の声になる

(令和7年度オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン標語)

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています

体罰によらない子育てをするために

「子どもの悪いところばかり気になって叱ってばかりいる」
「子どもがかわいく思えない」「しつけの仕方がわからない」
「イライラしてつい怒鳴ってしまう／叩いてしまう」

ひとりで悩んでいませんか？
体罰によらない子育ての方法を
一緒に考えましょう

体罰によらない子育てをするためには…
適切な子育ての仕方を知ることが重要です

それはよい親子関係を築き
子どもの安定した土台を作ることです

安定した土台が出来ると…

- 子どもは自分に自信を持つことができ
なにごとにも挑戦できます
- 人に相談したり頼ることができ
よい人間関係を築きやすいです

安定した土台を作るために、
子どもが必要な3つのこと

「愛してほしい！」
「見てほしい！」「認めてほしい！」
この3つを満たすと「安心感」と「信頼感」が生まれます。



子育てはシンプル ～ 今日からできる3つのこと～

これから土台を築く人も、うまく築けなかったと思う人も
今日から始めましょう。遅いことは何ともありません。

愛してほしい

1日1つやってみよう

- 笑顔であいさつ
- 優しい声で返事
- ぎゅっとハグ

機嫌よくいよう



見てほしい

1日1つやってみよう

- 最後まで話を聴く
- 理解しようと努める
- 困った時に手を差し伸べる

1分間だけ手を止めて
目を見て話を聴こう



認めてほしい

1日1つやってみよう

- 「何がどうよかったか」を
具体的に伝える
ポジティブフィードバック
- 結果ではなく過程を認める
頑張ってトライする姿勢がすばらしい

「こういうところがイイね」
とほめよう！



悩まない子育てはありません。
ひとりで悩まず
お気軽にご相談ください。

出産や育児、家庭に関する不安を抱えている時や
「もしかして虐待では？」と思われる子どもがいたら
下記の窓口にもご相談ください。

子どもや家庭に関する相談に応じます
観音寺市こども家庭課
こども・女性相談係
TEL 0875-23-3957

専門の児童福祉司や
児童心理司が相談に応じます
香川県西部子ども相談センター
TEL 0877-24-3173

香川県子ども女性相談センター
子どもと家庭の電話相談
※月～土曜日/9:00～21:00
(祝日・年末年始は休みます)
TEL 087-862-4152
メール相談
Mail: e-kodomo@pref.kagawa.lg.jp

観音寺警察署 生活安全課
TEL 0875-25-0110